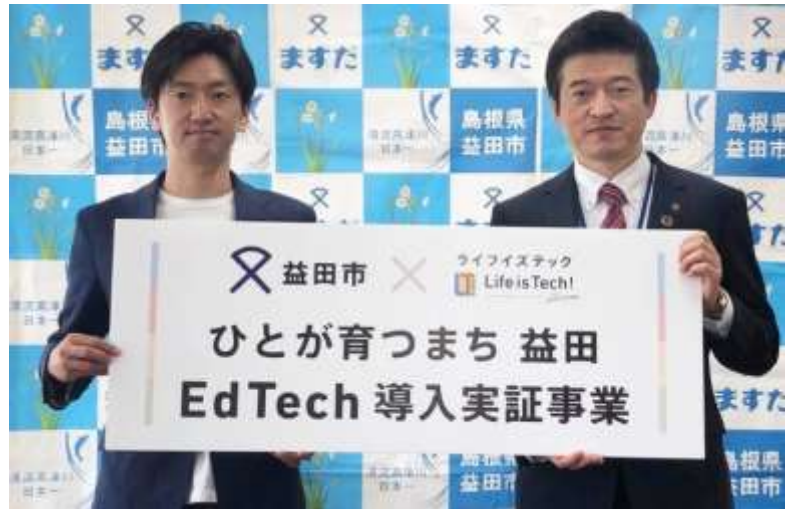


「益田市」×「ライフイズテック」のトップ会談および共同記者会見を行いました

●概要

今年度、経済産業省が Ed Tech 導入実証事業を予算化し、Ed Tech 企業として「ライフイズテック社」が登録されている。益田市では、「ライフイズテック社」のプログラミング教育のオンライン教材を市内の中学校において希望制で導入を行い、7月から授業に取り入れている。導入規模は益田市内の中学校10校の中で、6中学校、250人である。

このような ICT の活用力を高める取組は、益田市が進める「ひとが育つまち益田」の観点からも、非常に価値のあるものであると捉えている。また、GIGA スクール構想による一人一台のタブレットとなる来年度以降は、学校教育の授業での活用にとどめるだけでなく、学校外でも自分で学べる環境や専門的な能力の向上、そして益田の地で起業を志すような人材育成につながると考えていることから、今回の会談の運びとなった。



【11/5 記者会見後撮影】

●連携企業情報 ライフイズテック 株式会社 代表取締役：水野雄介

●期日・日程

・令和2年11月5日（木）

9：40～10：10 益田市立益田中学校2年生技術科授業見学

10：30～11：00 益田市長、ライフイズテック CEO の会談・共同記者会見

●連携の効果等

- ・1年間のアカウント使用のため授業後、放課後や休日等において、家庭、公民館、学校等 Wi-Fi 環境のあるところならどこでも自分で学習を進めることができることから、今後、一人一台タブレットになったときはさらなる発展が期待できる。
- ・小学校でのプログラミング教育の次を確実にサポートできる。（小学校ではプログラミング的思考の育成、中高ではプログラミング技術取得へ）
- ・専門性の高い教材の導入等を行うことで、ICT 活用能力に長けた人材育成へつながる。

担当課	学校教育課
担当者	森脇達也
電話番号	0856-31-0445
FAX番号	0856-24-1380
E-mail	kyoiku@city.masuda.lg.jp